いつもありがとうございます。

W29 青果発注書をお送り致しました。

御注文のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

・クール料金が発生致します。 長野県産 産地直送 『きのこシリーズ』

(営業事務 辻 有利子)

皆さんのお店の、きのこ売り場は 舞茸、しめじ、椎茸、えのきと言ったような
オーソドックスなきのこ売り場になっていないでしょうか？

この長野県できのこを栽培しているエムプランテーションさんは、
そんなありきたりなきのこコーナーに活力を与える品揃えがあります。

数種類取扱っており、

コーナーに付け加えるといい感じのアクセントになること間違いなしのきのこ達です。

そう言いながら個人的に一番お勧めなきのこは、
ありきたりになってはしまうのですが、舞茸です！

ゆっくりじっくり成長させることでしか出せない、

その辺の舞茸では絶対に味わうことが出来ない美味しさがあります。

見た目はというと、商売目的でササッと大きくさせてしまう舞茸は成長が早いため、
白っぽくなってしまいますが、

エムプランテーションさんの舞茸は、見た目の色が濃く(黒っぽく)見えます。

これは美味しい舞茸を食べてもらいたいという思いの、

ゆっくりじっくり成長させている証になります。

姫路の企業さまは、この舞茸を原体で仕入れ各店インスタパックをされるほど、
広島企業さまは、売り切れてしまうとお客様からの問い合わせが入ってしまうほど、
この舞茸に価値を感じ長年この舞茸の販売を続けてもらっています。

このうだるような暑さで食欲が失せてしまいますが、
この暑さの後にやってくる食欲の秋きのシーズンに向けて、
いちばんの需要期に更なる利益向上に向け、
今から取扱を強化されては如何でしょうか？

**・リピート確実の味！ 無限樹シリーズ より、
特別栽培 ミントマトキャロル 10 が登場します** (販促部：生島 麻亜子)

取り扱い期間が3か月という短い期間ながら、
弊社ミニトマトの売上の1/3を誇る人気商品です！

こちらのミニトマトは
直送の3.5kg×6箱の規格も好評で、
大阪にある弊社を經由しないため、
鮮度がよく、店舗に並べた時の棚もちも良いのに加えて、
送料が余分にかからず **大変安くお届けする事ができます！**

※下記はセンターフィーを含まず計算しています

※歩留まり95%、容器代・袋詰め人件費として10円/p加算しています

キャロル 10	パック数 (*歩留まり95%)	卸単価(原価)	販売単価	粗利率
140g パック	20p	205 円	298 円	31.2%
3.5kg を 140g パック	23.75p*	191.0 円	298 円	35.9%
直送 3.5kg を 140g パック	142.5p*	169.9 円※	298 円	42.9%

販売単価を控えめにして、

質のよい商品をお求めやすい価格で販売している企業

としての印象をお客様に持って頂くか、

質のよい松商材としてのイメージを保つために 販売単価を維持するかは、

それぞれの企業様の戦略次第 となりますが、**粗利額を稼げる商品**となることと思います。

また、1人暮らしの方 から 3世帯同居されている方 など、

スーパーには色々な方が訪れるため、

求められている量目は様々。

原体でご発注頂き、グラム売りにして様々な量目を作成して頂けると、

大容量なんて売れるのかな?とっていた店舗様でも、

「意外とこの量が求められているのか!」と

新たな発見があるかもしれません。

もちろん、売り場に並べるミニトマトとして重要なのは、

美味しさへの評価だと思います。

この『ミニトマトキャロル10』は写真だけでも美味しそうだと感じますが、

<作物を育てている土地> と <無限樹さんの緻密な仕事> も
美味しさに繋がっています。

まず、産地の苫前町は自然豊かな町で、
風力発電が盛んなほど風の強い地域でもあります。
その風は対馬暖流によって暖かい風となるため、
沿岸部である苫前町は、昼間は比較的暖かく、夜間は厳しく冷え込むという、
道内でも特に寒暖差の大きい地域となっています。

昼間に栄養や糖をグッと溜め込み、夜間は寒さでそれらの消費が抑えられるため、
美味しい作物が育つというわけです。

また、こちらは 8 月下旬から取り扱い開始予定の
南瓜『恋するマロン』の苗なのですが、
写真を見て頂けるとわかるように、
芽が同じ方向に並んでいます。
これは発芽してから向きを揃えるのではなく、
播種する際に向きを揃えるそうです。

同じ向きに揃えることで
日光の当たり方にムラができず、
成長した南瓜も高水準かつ
個体差の少ない味に仕上がるというわけです。

また、
無限樹さんから出荷される商品の入った
段ボールには、

こちらは、140g パックにして 278 円で販売すると 31.3%の粗利率となります。

色々な規格を 3.5 kg 規格をぜひご活用ください。

名前に意味がある商品です。石川県産 とうもろこし【四万六千甘】

(販促部:吉田紗知子)

観音様を祀った縁日、
「四万六千甘(しまんろくせんかん)」
の名前を預かった、とうもろこし。

太陽の力を一身に受けて育ち、
甘く、大きく、
しっかりした味わい
へと仕上がっています。

商品情報 **石川県産 とうもろこし**

SHIMAN
ROKUSEI
KAN
One

四万六千甘

前回、発注書では一部「特別栽培」記載になっておりますが、
調査結果を反映し「栽培概要」としてご案内・納品しております。

(既に注文いただいている物は全て対応済)

コト POP が完成しましたので、ご案内いたします。

又、**益田さんのとうもろこし・おおももの** についても、コト POP を用意しておりますので、
是非ご活用下さい。

当商品は、生産者様・Oneさんの、
商品ブランディング・パッケージ等のインパクトが大きい為、
コトPOPにも大きく引用させていただきました。

Oneさんの制作陣が引用元にしたのであろう、
インパクトが大きい「**四万六千甘**」の文字。

そもそも「**四万六千甘**」は、**仏様の縁日**の事で、
金沢で縁日の中心となるお寺の住職さんが、毎年一枚一枚手刷りで、
街頭用の張り紙を作成しておられるそうです。
(年季が入った木版板の写真がみつかりました。)

その木版の力強い文字を、引用されたと思います。

インパクトだけでなく、
祭りの要素として、大切に扱われてきたこの文字形のように、
この商品のとうもろこしも、
お祭りのお守りとして、大切に扱われて育てられたとうもろこしです。

その要素、物語も含めて面白い商品でありますので、
是非ご検討宜しくお願い致します。

・そろそろ始まる 松茸！ 関西国際空港直送！ 産地トレース松茸の開始！（有安海）

7月上旬から11月下旬まで、意外と長いシーズン累積売り上げを期待できる商材

6 シーズン目、

収穫産地・収穫者のトレースが可能、関空からの直送が可能、となっている輸入松茸。

松茸は高級であることは間違いありません。

間違いのないのですが、高級という事を、どう捉えるのかはその人次第で大きく変わる、価値が変化しやすい、あいまいな基準に感じてしまいます。

この輸入松茸の一番わかりやすい価値の一つとしては、
先ず収穫地・収穫者などのトレースが明確となっていることです。
市場で出回る松茸とは、この部分が大きく異なるポイントになります。

もうひとつの価値として、それは鮮度になります。

産地トレースにプラスしていい影響を受けることがあるのですが、
インポーターから聞いた話では、一概には言えないのですが、
市場に出回る松茸は相場が高騰するタイミングを見計らい
在庫を溜め込んで、相場が高騰した瞬間に販売することもあるそうで、
従ってその中には鮮度があまりよろしくないものも出回ることもあるそうです。

しかし、トレースが確立されていることで、鮮度の良くないものは一切混ざることなく、

関西国際空港からお客様の求めるお店やセンターに直送させて頂くため、鮮度感に関しては、心配ございません。

鮮度が良いという事で、この松茸の香りは非常に良いです。

松茸と言えば、ほとんどの人が『つぼみ』の方が価値が高いと評価し、

高額で取引されることが多いですが、

アルファーでは逆に『ひらき』で、尚且つ、

2Lや3Lといった大きなサイズをおススメしています。

なぜ『ひらき』をおススメするかというと、つぼみとひらきの大きな違いは、

成熟し傘が開いているか否かの違いになるのですが、

松茸の香りは開いた傘の裏側から香りを発します。

なので、香りを楽しむには『ひらき』が圧倒的に理にかなっており、

『ひらき』で売り場を作ると、周囲が松茸の香りで充満し、

来店されるお客様へのアピールに繋がります。

それはもちろん相場が上がってしまうタイミングになってしまうので、要注意にはなりますが、その直前には相場が下がり、売れ時になります。

そのタイミングで販売を開始すると、お客さまへのアピールにも繋がり、今後の販売にも良い影響をもたらせてもらえます。

・福井県に行ってきましたので。(吉田麻衣)

7月2日に福井県のフィールドワーク様と、建石農場様を訪問してきました。

フィールドワーク様にはほっこり金時、南瓜、キタアカリ。
建石農場様へは今年もよろしくという挨拶が目的でした。

フィールドワーク様の南瓜は7月3日から収穫を開始予定で、
7月14日ごろより入荷予定となります。

品種はこぶき、きみまろ、神の杜の三品種。

こぶきは無限樹様からたびたび頂いている栗系の南瓜でほくほく系。

だいたい恋するマロンの次の品種として提案させていただくことが多い品種なので
特に説明は不要でしょう。

きみまろは去年の取り扱いがなかったため、よくわかりません。

上記の二つは昨年までフィールドワーク様で栽培されている品種です。

神の杜は今年から試験的に栽培されているもので、

名前からしてすごそうな感じなので今年はできたらサンプルでお願いしている品種です。

フィールドワーク様の南瓜栽培の特徴としてはドローンでの農薬や肥料の散布。

通常であれば、通路から順々に人の手で撒いていきます。

真夏の暑い日でも人が重いタンクを背負って撒いていくわけです。

ドローンであれば、スーッといけます。通路がなくてもスーッといけます。

人が撒くとむらができたりするわけですが、

ドローンで撒く場合はほとんど自動制御なのでむらもなく均一に撒いていけます。

また畑に入る必要がなくなることが大きく、南瓜へのストレスも減るようです。

昨年頂いた南瓜も美味しかったので、今年も楽しみです。

ほっこり金時の今年の開始予定は9月8日ごろになります。

今年は梅雨明けが史上最速ということで、水不足が非常に心配だそうです。

サツマイモは今がちょうど肥大期だということなのですが、

例年であればまだ梅雨で雨が降っているため、水分を吸って程よく成長します。

梅雨が明けると、福井県ではスプリンクラーで水を撒いて水不足を補うそうですが、

上記の通り梅雨明けが早いため例年よりも

1か月ほど早くスプリンクラーを設置して水を撒いています。

上の画像はスプリンクラーで水を撒いている画像です。定期的に水を撒いています。
 最後に抵触した畑は定植後ほとんど雨が降っていないため、
 おそらくあまり成長をせずに小さいだろうと予想されています。
 実際に収穫が完了しないとわからないとはおっしゃっていましたが、
 予想としては2割ほど収穫量が落ちるだろうということです。

最後にミツバチの画像。
 大人しくしてたら刺してこないそうです。
 巣箱に近づくと想像以上に羽音がすごいです。
 はちみつ販売するのか聞いてみましたが
 採算合わないからやらないそうです。
 なのでミツバチの役割が終わったら、
 インドネシアから来られている従業員さん達が
 美味しくいただくそうです。

・今週の成分測定レポート

■岩手県産 いわて藤沢ピーマン部会 ピーマン

測定日	産地・生産者	品名・品種		重量		糖度	硝酸態窒素 濃度平均 (ppm)
2025/7/3	岩手県 いわて藤沢ピーマン部会	ピーマン 【京ゆたか】	A	34.1g	上部	4.6	16.5
					中部	4.6	
					下部	4.7	
			B	26.3g	上部	4.6	16.6
					中部	4.9	
					下部	4.8

岩手県

いわて藤沢ピーマン部会さんのピーマンを
測定しました。

今年初めての登場・測定を行います。

品種は、**京ゆたか** という品種ですが、
タキイ種苗株式会社(京都)が
京ピーマンシリーズとして、

頭に「京」が付く品種を多く開発しています。

内側、上部に種がぎっしり集まっている様子が見られま
した。

大小の2個、測定を行っています。

糖度数値は、

【A】上部 4.6度 中央 4.6度 下部 4.7度

【B】上部 4.6度 中央 4.9度 下部 4.8度

と検出されました。

アルファードで取り扱い人気商品である、
高知県産

山本さん達の黒潮ミネラルピーマンの
糖度 測定数値

上部 4.9度 中央 5.0度 下部 5.3度

と比べて見ても著しい数値差は見られません。

硝酸態窒素濃度は、

【A】16.5ppm 【B】16.6ppm となっています。

黒潮ミネラルピーマンの、16.3ppm に近い数値です。

(吉田紗知子)

・新登場

奈良県産		益田さんのとうもろこし・オオモノ
北海道産	特別栽培	金子さんのさくらんぼ・紅秀峰
岩手県産	特別栽培	藤沢のピーマン
中国産		産地トレース可能松茸
北海道産	特別栽培	無限樹のミニトマト・キャロル 1 0
北海道産		渡邊さんのミニトマト

・商品案内変更

長崎県産	特別栽培	なんぶ新じゃがいも・・・特売
長崎県産	特別栽培	なんぶ新メークイン・・・特売
鹿児島産		高橋さんの新じゃがいも・・・特売
石川県産		とうもろこし・四万六千甘・・・特裁表記除外。
北海道産	特別栽培	金子さんのさくらんぼ・佐藤錦・・・次週終了
鹿児島産		高橋さんの新じゃがいも・2 L・・・在庫僅少
青森県産	特別栽培	津軽りんご・有袋ふじ・・・価格変更。値下げ。

・終了

北海道産 和田さんの長いも
北海道産 太ごぼう
長崎県産 特別栽培 栗原さんの白ねぎ
長崎県産 特別栽培 なんぶいんげん

・7月新登場予定

青森県産 特別栽培 フルーツ夢人参・山本さん・・・w29 より新登場予定
北海道産 特別栽培 無限樹のノースランドメロン・・・w30 より新登場予定
福井県産 吉村さんのとみつ栗南瓜・恋するメロン・・・w30 より新登場予定
岐阜県産 加藤さんの清見とまと・・・w30 より新登場予定
北海道産 特別栽培 金子さんのさくらんぼ・南陽・・・w31 より新登場予定
北海道産 特別栽培 無限樹のメロン・ノーブルメロン・・・w31 より新登場予定
北海道産 特別栽培 吉村さんのキタアカリ・・・w31 より新登場予定
岩手県産 有機栽培 Organic にんにく・ホワイト六片・・・w31 より新登場予定
福井県産 特別栽培 吉村さんのとみつ栗南瓜・こふき・・・w31 より新登場予定

・8月新登場予定

徳島県産 佐々木さんの梨・幸水・・・w32 より新登場予定
奈良県産 益田さんの奈良玉ちゃん・・・w32 より新登場予定
北海道産 特別栽培 フルーツ夢人参・メマンペツ・・・w32 より新登場予定
北海道産 特別栽培 無限樹のとうもろこし・わくわくコーン・・・w32 より新登場予定

それでは、今週も御注文のほど、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

有限会社アルファー

吉田清一郎